

はじめに

知夫村は「活力ある住みよい島～次世代に胸の張れる村づくり～」を目指して各種施策に取り組んでいます。

現在、知夫村は僅かずつ人口増となっていますが、全人口に対する高齢者人口の占める割合は依然として高く、福祉に関係する問題は多種・多様化・複雑化し、行政（公助）だけでは問題解決が困難な状況にあります。

そうした中、村民の皆様が住み慣れた島で周囲の人たちと「地域（みんな）で支え合う暮らしづくり」を目指して知夫村初となる「知夫村地域福祉計画」を策定することと致しました。

本計画は、「第6次知夫村総合振興計画」の重要項目の一つである福祉分野の最上位計画に位置付けられており、知夫村の地域福祉の振興を図る上で中核をなす計画であります。計画書には、村民の皆様方にも参画して頂きたいことや地域福祉に関する問題を解決し「地域共生社会」を実現するために行政や社会福祉関係機関が一体となって取り組む施策が盛り込まれておりますが、これを実現するためには、どうしても村民の皆様方のご理解・ご協力が必要不可欠であります。

島の主役は村民の皆様です。「自助」「互助」「共助」「公助」といった視点からも、本計画実現に向け共に取り組んでまいりましょう。

結びに、本計画の策定に当たりご尽力頂きました知夫村地域福祉計画策定委員の皆様をはじめ、貴重なご意見・ご協力を賜った皆様、関係者・関係機関の皆様に対し心より御礼申し上げます。

令和3年7月

知夫村長 平木伴佳

皆様日頃より知夫村社会福祉協議会の事業並びに活動に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。
ございます。

近年の少子高齢化の急速な進展などにより、地域福祉を取り巻く社会環境は大きく変化し、福祉ニーズはますます複雑多様化の一途をたどっています。

このため、社会福祉法において地域福祉の推進役として位置づけられた社会福祉協議会では、子供からお年寄りまで障がいの有無にかかわらず、人と人の繋がりを大切にした取り組みを展開し、行政はじめ、区長会、民生児童委員協議会、ボランティア団体など、真剣に地域福祉を考えていただける方々と協働し、知夫村の福祉づくりを一層高めてまいる所存であります。

そこで、平成 22 年度に策定した第 1 次地域福祉活動計画の成果や課題を受け継ぎ、多様化する福祉ニーズに対応するため、今回の計画策定では「知夫村福祉計画・知夫村福祉活動計画」として、行政と本会が作る計画を一体化させました。計画の期間は令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間です。「地域（みんな）で支えあう暮らしづくり」を基本理念とし、知夫村の福祉課題解決のための 3 つの基本目標を定めた新たな計画を策定いたしました。

今後の計画実現に向け、村民の皆様と地域福祉に関わるあらゆる団体と連携して進めてまいりたいと考えておりますので、さらなるご協力とご支援をお願い申し上げます。

令和 3 年 7 月

知夫村社会福祉協議会会長 渡部 信行

知夫村地域福祉計画・
知夫村地域福祉活動計画 目次

計画の目的	- 4 -
計画の位置づけと期間	- 5 -
知夫村の現状と福祉課題	- 6 -
計画の基本目標	- 8 -
基本計画 基本目標Ⅰ	- 9 -
基本計画 基本目標Ⅱ	- 10 -
基本計画 基本目標Ⅲ	- 11 -
策定委員名簿	- 12 -
策定にあたってご協力いただいた諸会議等	..	- 13 -



計 画 の 目 的

私達が住む知夫村は、令和 2 年 10 月現在、人口 640 名、そのうち 65 歳以上の高齢者は 290 名（高齢化率 45%）となっています。近年、I ターン・U ターン者の増加等により 5 年前よりも人口はやや増加しています。

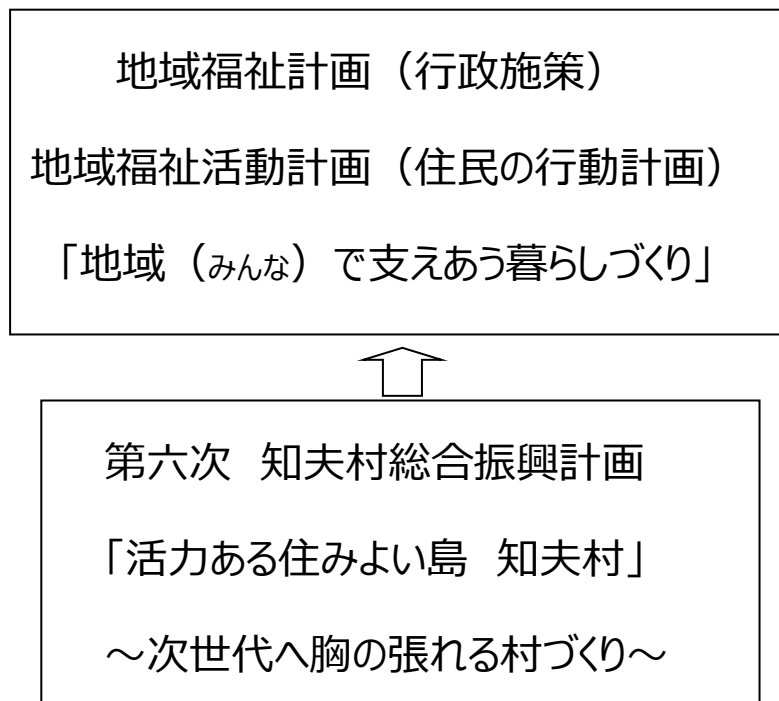
先に行った知夫村村づくりアンケートの結果を見ても 83.1%が知夫村に住み続けたいと回答しており、住み慣れた自然環境の良い知夫村への強い愛着が表れています。しかし、交通手段や頼れる親類・知人の欠如、自然災害や感染症の恐れなど将来に対する不安は厳然とあるようです。

「安心して知夫里で暮らしたい」この願いを叶えるため「新たな支え合い」による地域づくりが今求められています。その思いから本計画は「地域（みんな）で支えあう暮らしづくり」を基本理念としています。



計 画 の 位 置 づ け

本計画は、社会福祉法第 107 条に基づく市町村地域福祉計画として位置づけられ、「知夫村総合振興計画」を上位計画としています。また、知夫村社会福祉協議会が策定する「知夫村地域福祉活動計画」（平成 22 年度に第一次計画策定）とも一体化させたものとなっています。



<計画の期間>

令和 3 年 7 月～令和 13 年 3 月までの 10 年間です。

※ なお、この期間中においても、社会経済情勢の変化等により必要が生じれば、それに
応じて部分的変更、見直し、付加等を行うこととします。

知夫村の現状及び福祉課題

1、知夫村の現状

○人口及び世帯数の変化

単位：人

	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
人 口	744	645	592	641
世帯数	379	346	335	359

○高齢化の状況

単位：%

	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
高齢化率	41.1	45.1	48.6	45.7
高齢者独居率	31.7	30.2	32.3	35.8

○子ども（0～14歳）

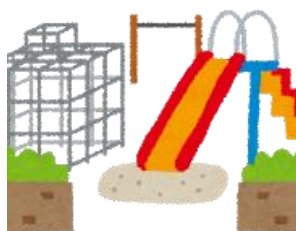
単位：人（人口割合は%）

	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
子どもの数	87	68	53	73
人口割合	11.7	10.5	9.0	11.4

2、知夫村の福祉課題

村づくりアンケートの結果等からは、知夫村には次のような福祉課題があることが分かりました。

- 交通手段が少なく買い物・受診等に困る
- 認知症や障がいがあると、村内で今まで通りに暮らすことが難しくなる
- 昔ながらの近隣同士のつながりが希薄化している
- 地域組織のリーダーが高齢化している
- 一人暮らし高齢者の見守りが十分にできない
- 自然災害等の際に避難が不安
- コロナ禍による閉じこもりからの健康不安がある
- 公園や子どもの遊び場、居場所が少ない
- 利用できる社会資源・公的サービスが限られている



計 画 の 基 本 目 標

「みんなの声を計画に反映」、「世代を超えた福祉への取組」を視点の基盤にしながらか地域福祉を推進していきたいと考えます。

そこで、この視点に基づいて、本計画の「基本目標」を次の 3 つに定めます。

I 地域（みんな）で支えあう活動に参加しよう

II 居場所や集まりをつくりだし、人と人をつなごう

III 安心して暮らせるしくみをつくろう



基本計画

(基本目標Ⅰ)

地域（みんな）で支えあう活動に参加しよう



基本目標Ⅰを達成するための具体的な取り組み

① 健康づくりの会への参加促進

- ・各地区の健康づくりの会が安定的に
続けられるよう、次世代のリーダーを育成しましょう
- ・参加しやすい雰囲気をつくり、Iターン・Uターン者も巻き込みましょう
- ・地区の活動として区長の協力のもと、全住民が関われるようにしましょう



② 一人ぼっち（孤独）を作らない地域づくり

- ・人と出会ったら誰もが積極的にあいさつをしましょう
- ・回覧板は一声かけて渡しましょう
- ・自分にできる手助けをしましょう



③ 認知症や障がいをもった人を理解し、支え合う地域づくり

- ・誰でもなる可能性のある認知症や障がいを理解するために、役場や社協、教育委員会等が開催する研修会や講演会に参加しましょう

(基本目標Ⅱ)

居場所や集まりをつくりだし、人と人をつなごう



基本目標Ⅱを達成するための具体的な取り組み

① 関係団体間の連携を呼びかけます

- ・行政機関、医療機関、教育機関、民生児童委員等が連携を深め、地域に合った支え合いを考える話し合いの場をつくります

② 招福苑、図書館、通いの場などの活用

- ・近年整備されてきている公共施設を拠点とし、様々な集いやつながりを作り出しましょう



③ 積極的に外出する機会をつくりましょう

- ・とじこもりによる心身の機能低下を防ぐため、運動教室などに積極的に参加しましょう



(基本目標Ⅲ)

安心して暮らせるしくみをつくろう



基本目標Ⅲを達成するための具体的な取り組み

① 困ったことが起きた時、気軽に相談ができる地域づくり

- ・相談のできる場所と人を確保していきます
- ・地域包括支援センター、民生委員、診療所、通いの場、社協などが窓口となって「困った」をキャッチし、適切な支援につなげます

② 災害時に声をかけ合う地域づくり

- ・災害時、避難等を円滑にするため、要援護者台帳の整備をすすめます
- ・避難弱者の存在を日頃から気にかかけ、災害時の持ち出し荷物を準備しましょう

③ 毎日の暮らしの足を確保しよう

- ・医療機関や買物等に誰でも気軽に行けるよう、村営バス等の運用と利用に注目していきましょう

④ 家族や親しい人と話し合おう

- ・要介護状態になっても慌てないように、老後のビジョンを家族等と話し合う機会を作りましょう（「知夫村で自分らしく生きるノート」の活用）

知夫村地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員名簿

氏名	所属
渡部 信行	知夫村社会福祉協議会 会長
金崎 朝香	知夫村議会議員・知夫村社会福祉協議会 副会長
奥川 光宏	知夫村民生児童委員協議会 副会長
濱 千春	知夫村高齢者生活福祉センター招福苑 施設長
井尻 義教	知夫村社会福祉協議会 理事
橋根 鉄	知夫村社会福祉協議会 理事
矢田 和雄	知夫村社会福祉協議会 監事
小新 和美	村総合振興計画策定委員、知夫村社会福祉協議会監事
崎 博一	知夫村村民福祉課 課長
山岡 伸之	知夫村地域包括支援センター管理者

事務局

前原 洋子	知夫村社会福祉協議会 事務局長
佐々木 歩美	知夫村村民福祉課 主任主事

策定にあたってご協力いただいた諸会議等

☆知夫村社会福祉協議会評議員会

☆知夫村民生委員児童委員協議会

☆知夫村高齢者生活福祉センター運営委員会

☆健康づくり交流事業サポーターのみなさま

☆知夫村社会福祉協議会職員業務連絡会

☆知夫村高齢者サポート会議





知夫村役場 村民福祉課

〒684-0100 島根県隠岐郡知夫村 1065 番地

TEL 08514-8-2211 (代表)

知夫村社会福祉協議会

〒684-0100 島根県隠岐郡知夫村 664 番地

TEL 08514-8-2270